

ワイヤレススピーカー

使用上のご注意／主な仕様・保証書



SRS-XB10



* 4 6 9 2 8 9 3 0 3 * (1)

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠ 警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この使用上のご注意／主な仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。

使用上の注意／主な仕様および取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のために注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- 電源を切る
- マイクロUSBケーブルを抜く
- ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



持込修理	
品名	ワイヤレススピーカー
型名	SRS-XB10
お買上げ日	年 月 日
本書は、本書記載内容（下記記載）で無料修理を行ふことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様様にご記入の上、修理をお申付けください。	
ソニー特約店	

お問合せ先：修理相談窓口 フリーダイヤル：0120-22-3330 携帯電話・PHS一部のIP電話からは、050-3754-9599 ホームページ： https://www.sony.jp/support/ ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 ☎108-0075	
保証期間	お買上げの日から 1 年
お客様住所	お名前
保証書の提示・提出 受付窓口	
保証書の提示・提出 修理担当者が訪問した際に提示	

種別	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3) 出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2) 持参した製品の修理依頼への出張修理を、引取修理の種別別に提出	※2
引取修理	(3) 製品の引取時に出張修理へ提出する場合、出張費用	
感電	(1) (2) お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の3種類です。	

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合に限り、本書記載の修理をさせていただきます。本書記載の修理の対応の種別に出張修理、持込修理、引取修理のいずれかで、お近くのソニーマーケティング株式会社（以下「ソニー」）の窓口へお問い合わせください。お買上げの日より、お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理が行える場合、引取修理を、引取修理の種別別に提出

3. 保証期間内の故障でも、次の場合には有料となります。

4. 修理の種別別に用いる場合、(1) 保証期間中の修理料金を申し受けます。

5. 修理料金を支払った場合、(2) 本書を書き換えた場合、(3) 修理期間中の修理料金を申し受けます。

6. 修理料金を支払った場合、(4) 修理料金を申し受けます。

7. 故障により、修理料金を申し受けます。

8. 修理料金を支払った場合、(5) 修理料金を申し受けます。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ
* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。取扱説明書等をご覗くください。

本機ではリチウムイオン電池を使用しております。

充電池
内蔵リチウムイオン充電池

⚠ 危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠ 警告 充電式電池について

- 火の中に入れない、分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

防水について (ご使用前に必ずお読みください)

本機の防水性能について

本機は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX5^{1*}相当の防水仕様^{2,3*}となっていますが、完全防水型ではありません。故意にお風呂の温水や水中に落させたり、水中で使用したりしないでください。

防水の対象となる液体

対象：真水、水道水

非対象：上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉、プールの水、海水など）

*1 IPX5（噴流に対する保護等級）：詳細は、ヘルプガイドをご覗ください。

*2 キャップが完全に装着されている状態であること。

*3 属品は防水仕様ではありません。

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。

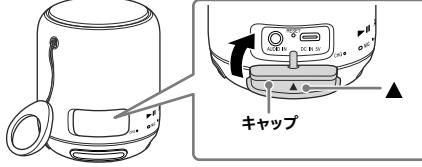
お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

防水性能を保つために

- 下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。
- ・本機を温度が非常に高いところ(約35°C以上)や低いところ(約5°C以下)で使用したり、放置したりしないでください。上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作が停止する場合があります。
 - ・本機を落とさせたり、衝撃を与えないでください。変形や破損により防水性能劣化の原因となることがあります。
 - ・激しく水や温水のかかる場所での使用は避けてください。本機は、耐水圧設計ではありません。高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので、避けてください。
 - ・高温の湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
 - ・キャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は、▲マークが上側であることを確認して確実に閉めてください。異物の付着などによりすき間があつて完全に閉まつてない場合には、防水性能を保持できないばかりか、内部に水が入り込み故障の原因になる場合もあります。



本機のお手入れのしかた

- ・本機を濡れたまま放置しておくと、水アカやカビなどにより製品が汚れる可能性があります。使用後は水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させることをおすすめします。
- ・寒冷地では、使用後に本機に付着した水滴を乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。水滴が付着したまま放置すると、水滴が凍結し故障の原因となります。
- ・本体前面のスピーカー部の穴に水が入ると音質が変化することがあります。本機の故障ではありません。乾いた布やタオルなどの上にスピーカーがある面を下にして本機を置いて、スピーカー内部にたまつた水を出し、そのままの状態で常温で放置して乾燥させてください。
- ・日焼け止めやサンオイルなどの化学製品が本機に付着しないようにしてください。付着させてしまった場合は、すみやかに拭き取ってください。付着したまま放置していると、本機表面の変色やダメージ(表面のヒビなど)の原因となります。

使用上のご注意

マイクロUSBケーブルについて

・本機に付属のマイクロUSBケーブル(下図)をお使いください。



取り扱いについて

- ・スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- ・次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 時計、キヤッショカードなどの近く
(録音済みテープや時計、キヤッショカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーに近づけないでください。)
 - 激しい振動のある所
- ・平らな場所に設置してください。
- ・持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受けるものは、スピーカーシステムの近くに置かないでください。
- ・キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- ・スピーカーを振り回さないでください。
- ・スピーカーに取り付けたストラップを無理やり引っ張らないでください。
- ・付属のストラップはスピーカー以外のものに使用しないでください。ストラップが破損する恐れがあります。

その他のご注意

- ・本機を充電中または、長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがあります。故障ではありません。
- ・長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充電を繰り返すと、充分に充電できるようになります。
- ・長期間使用しない場合、電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行つてください。
- ・使用可能時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の寿命を考えられます。充電式電池の交換については、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ・他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、ソニーの相談窓口にご相談ください。

商標について

- ・「オサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- ・Androidは、Google Inc.の商標です。
- ・Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・iPhone、iPad、iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- ・Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の商標で、ソニーはライセンスに基づき使用しています。
- ・Nマークは、USA及びその他の国における、NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- ・その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

BLUETOOTH機器について

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられことがあります。

- ・本機を分解／改造すること

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ソニーの相談窓口については本書をご覧ください。

2.4 F H 2

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は20 m以下です。

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー

直径約46 mm

エンクロージャー方式

パッシブブリゲーター方式

アンプ部

実用最大出力

USB接続時: 5 W(全高調波歪 10 %, 1 kHz, 4 Ω)(JEITA*)
バッテリー駆動時: 5 W(全高調波歪 10 %, 1 kHz, 4 Ω)(JEITA*)

*1 JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。

BLUETOOTH

通信方式

BLUETOOTH標準規格Ver. 4.2

出力

BLUETOOTH標準規格Power Class 2

最大通信距離

見通し距離約10 m*

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯(2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz)

変調方式

FHSS

対応BLUETOOTHプロファイル*

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP(Audio Video Remote Control Profile)
HFP(Hands-free Profile)
HSP(Headset Profile)

対応コーデック*

AAC*⁵、SBC*⁶

対応コンテンツ保護

SCMS-T 方式

伝送帯域(A2DP)

20 Hz ~ 20,000 Hz(44.1 kHz サンプリング時)

*2 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わることがあります。

*3 BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したもの。

*4 音声圧縮変換のこと

*5 Advanced Audio Codingの略

*6 Subband Codec の略

推奨のUSB ACアダプター

AC-UD20(別売)

市販のUSB ACアダプター

出力電流500 mA以上で給電可能なUSB ACアダプターをご使用ください。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

機銘板は、本機の底面に表示してあります。

本機を廃棄する



日本国内での充電式電池の廃棄について



機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口(下記)にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではパーソナルオーディオシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

型名:SRS-XB10

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは <https://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHS一部のIP電話 050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330

携帯電話・PHS一部のIP電話 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX(共通)0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「3 0 9」+「#」

を押してください。

直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

USB充電の推奨環境

パソコン推奨環境

以下のOSが標準インストールされており、USBポートが標準装備されたパソコン

- ・下記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- ・日本語版標準インストールのみ。
- ・自作パソコンは動作保証対象外です。

Windows®をお使いの場合

Windows® 10

Windows® 8.1

Windows® 8

Windows® 7 SP1

Macintoshをお使いの場合

Mac OS X(バージョン10.6~10.12)